

2023年1月13日

各 位

会 社 名 株式会社ACSL
代表者名 代表取締役社長 鷲谷 聡之
(コード番号: 6232 グロース)
問合せ先 取締役CFO 早川 研介
(TEL. 03-6456-0931)

特別損失（投資有価証券評価損）の計上及び連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年12月期第4四半期連結会計期間（2022年10月1日～2022年12月31日）において、下記のとおり特別損失（投資有価証券評価損）を計上するとともに、2022年11月11日に公表いたしました2022年12月期（通期）の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失（投資有価証券評価損）の計上について

当社が保有する投資有価証券のうち、VFR株式会社及び株式会社WorldLink & Companyの投資有価証券について、投資時における事業計画の数値と実績値との乖離が大きくなったことにより、会計基準に則り判定を行った結果、現時点での超過収益力が減少したと判断されたため、減損処理による投資有価証券評価損として408,865千円を特別損失に計上しております。

なお、当初出資時と変更なく、今後もVFR株式会社とはドローン機体の開発・製造パートナーとして、また、株式会社WorldLink & Companyとはソリューションパートナーとして引き続き連携し、国産のセキュアな産業用ドローンの提供や顧客ニーズに合わせた様々なソリューションの提供により、産業用ドローンの社会実装を加速してまいります。

2. 2022年12月期（通期）の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,650	△2,200	△2,150	△2,150	△174.01
今回修正予想（B）	1,650	△2,200	△2,150	△2,558	△207.11
増減額（B－A）	－	－	－	△408	－
増減率（％）	－	－	－	－	－
（ご参考）前期実績 （2021年12月期）	501	△1,188	△1,213	△1,225	△103.94

（注）当社の決算期変更の経過期間となる2021年12月期は、2021年4月1日から2021年12月31日までの9ヶ月決算となります。

3. 連結業績予想修正の理由

上記1. に記載のとおり、当社が保有する投資有価証券（その他有価証券）について、408,865千円の特別損失（投資有価証券評価損）の計上を行った結果、親会社株主に帰属する当期純利益及び1株当たり当期純利益について連結業績予想の修正を行っております。

以 上